

稲毛区防災公開講座2

「誰ひとり取り残さない防災とは？～“当たり前”を見直す防災講座～」を開催します

稲毛区では、避難所における被災者支援をテーマに、今年度2回目となる防災公開講座を開催しますので、お知らせします。

1 趣旨

令和6年元日に発生した能登半島地震では、災害関連死が直接死の2倍以上にのぼり、避難所における被災者支援が大きな課題となりました。避難所での支援体制には、女性や高齢者、障害者、妊産婦、乳幼児などの要配慮者に対する視点が必要です。

これを踏まえて、稲毛区では、避難所における被災者支援をテーマとした防災公開講座を実施し、地域防災力向上を図ります。

2 日時

令和8年3月14日（土）14：00～16：00（予定）

3 会場

穴川コミュニティセンター1階 多目的室
（稲毛区穴川4-12-3）

4 講師

あきの さちこ
浅野 幸子 氏

（減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表）



浅野 幸子 氏

5 対象者

市内在住・在勤・在学の方

※参加者事前募集済み。また、先着30人まで当日申し込みでの参加が可能です。

6 取材申し込み

3月13日（金）17：00までに稲毛区地域づくり支援課（電話284-6176）へご連絡ください。

<参考>講師 浅野 幸子 氏プロフィール

減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表

阪神・淡路大震災に際して学生ボランティアから国際協力NGOのスタッフとなり、在宅避難者・仮設住宅・全焼地域の復興まちづくり協議会の支援などに4年間従事。その後、財団法人消費生活研究所、全国地域婦人団体連絡協議会でそれぞれ事務局・研究員として勤める。この間、働きながら法政大学院修士課程修了（政策科学修士）。2011年6月に発足した東日本大震災女性支援ネットワークの活動に参加。2014年4月より、後継団体である、減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表。主な分野は地域防災。ここ数年、年間100回前後の防災講演・講座・研修を各地で行っている。

○主な専門領域

地域・コミュニティ政策、地域防災、NPO・ボランティア（非営利組織論）

○主な職歴等

- ・早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究員（2003年～現在）
- ・東京女学館大学 非常勤講師（2005年4月～2014年3月）
- ・早稲田大学 非常勤講師（2006年4月～2014年3月）
- ・専修大学 非常勤講師（2014年4月～現在）
- ・曹洞宗国際ボランティア会（現・公益社団法人シャンティ国際ボランティア会）
スタッフ（1995年4月～1993年3月。1996年4月1日からは、まち・コミュニケーション兼務）
- ・財団法人消費生活研究所 事務局・研究員（1999年7月～2004年3月。研究員は2003年4月から）
- ・全国地域婦人団体連絡協議会 事務局・研究員（2004年4月～2012年3月）
- ・東日本大震災女性支援ネットワーク 運営委員（2011年6月～2014年3月）
- ・減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表（2014年4月～現在）
- ・内閣府（防災）「内閣府防災担当避難所の確保と質の向上検討会」（2015年度）

○主な著作等

- ・「あなた自身と家族、本当に守れますか 女性×男性の視点で総合防災力アップ」
財団法人日本防火協会（2011年）
- ・「三宅島噴火災害（全島避難）」『復興コミュニティ論入門』弘文堂（2007年）
- ・「地域における自主防災活動の展開」『災害危機管理論入門』弘文堂（2007年）